



1_県警察音楽隊による演奏が大会に花を添えた 2_大会に先立ち登場した警察犬「メグ号」と細野正徒訓練士 3_大会宣言を読み上げる樋口会長

白鷹町安全安心なまちづくり町民大会 町ぐるみで楽しく安全安心な住みよい町

11月18日、白鷹町安全安心なまちづくり町民大会が鮎貝小学校体育館で開催されました。

同大会は、各関係団体が一体となって交通安全や犯罪防止防災の意識高揚を呼びかけ、安全安心なまちづくりに寄与することを目的としています。この日は、町民や各団体関係者など約200人が参加。山形県環境エネルギー部の渡部浩司主幹による防犯講演と、長井警察署の佐藤秀幸課長による交通安全講話では、詐欺や窃盗、交通事故等の被害にあわないために注意すべきことなどを学びました。続いて、今年も山形県警察音楽隊が迫力ある演奏で大会を盛り上げ、町かもしかクラブ協議会の樋口美佳会長が「各種団体が力を合わせ、より安全で安心して暮らせる地域社会実現のためさらに努力する」と大会宣言を読み上げました。



全国大会で躍動した白鷹エンゼルスのメンバー

ねりんピックソフトボール競技でベスト16 白鷹エンゼルスが全国大会で躍動

第31回全国健康福祉祭とやま大会が11月3～6日の日程で富山県内で開催され、ソフトボール競技に白鷹エンゼルスが出場しました。

競技は富山市内の3会場で行われ、白鷹エンゼルスは1回戦の鳥取県、2回戦の富山県を相手に勝利し、ベスト16へ。翌日の3回戦では、香川県相手に惜しくも敗れる結果となりましたが、試合は準決勝と決勝が雨天中止となったため4チームが優勝となり、白鷹エンゼルスは優秀賞となりました。

鮎貝小学校で防災出前講座 水害を学び防災意識を高める

11月8日、鮎貝小学校において国土交通省山形河川国道事務所職員を講師に招いた防災出前講座が開かれ、5年生25人が参加しました。

講座では、同事務所の飯野俊一専門官が羽越水害や近年の水害状況、水害が発生した場合の身の守り方などを説明。飯野さんは「もしものときは、家族へ『逃げよう!』と声を上げてほしい」と呼びかけました。その後、児童たちは実際に一畳程度の広さに30mmの雨が降った場合の重さの体感や、水土のう作りなどを体験し、水害に対する防災意識を高めました。



洪水ハザードマップを使って避難経路を確認する児童たち

第60回西置賜地区駅伝競走大会 白鷹町チームが3年ぶりに優勝奪還

秋の冷たい霧に包まれた11月4日、西置賜1市3町でタスキをつなぐ西置賜地区駅伝競走大会が、小国町から長井市までの総距離49.7kmのコースで開催されました。

今年も小学生から社会人まで力のあるランナーがそろった白鷹町チーム。1区の菅結愛選手がトップでタスキをつなぐと、続く小学生～高校生ランナーも1位を守り抜き、小国町内をトップ通過しました。その後は一度全体順位を2位に落とすも、粘り強い走りで見事に差を縮め、2位の長井市と53秒差の僅差で勝利。区間賞5つ、新記録2つを獲得し、3年ぶりの優勝を手にしました。



【区間賞】

1区 菅 結愛 (鮎貝小6年)・2区 小林咲葉 (長井高2年)
3区 小形武美 (東根小6年)・9区 手塚雄一郎 (十王)
11区 小野亨太 (白鷹中3年)

【区間新】

7区 渡部功将 (山口)・9区 手塚雄一郎 (十王)

地域安全への寄附に感謝

山形おきたま農業協同組合(木村敏和代表理事組合長)及び全国共済農業協同組合連合会山形県本部(長澤豊運営委員会会長)によるカーブミラー贈呈式が11月16日、町長室で行われました。

これは「地域の交通事故防止に役立ててほしい」と毎年行われているもので、今回は4基のカーブミラーを寄贈いただきました。今後、交通安全と事故防止のために町内各所に設置させていただきます。



赤くておいしいリンゴになったよ! 鮎貝小学校児童がリンゴ収穫体験

11月12日、鮎貝小学校の3年生24人が学校近くのりんご園で収穫作業を体験しました。

児童たちは、はじめに9月の葉摘み作業のときに思い思いのイラストや文字を貼った自分のリンゴを収穫。その後、木にたくさん実った赤いリンゴを手際よく次々と収穫していきました。収穫後には、採れたての甘酸っぱい旬のリンゴをいただいた児童たち。「自分たちで摘果や葉摘みをして育てたリンゴが、こんなにおいしくなるとは思わなかった」と大喜びで頬張りました。



赤く実ったリンゴを手際よく収穫する児童